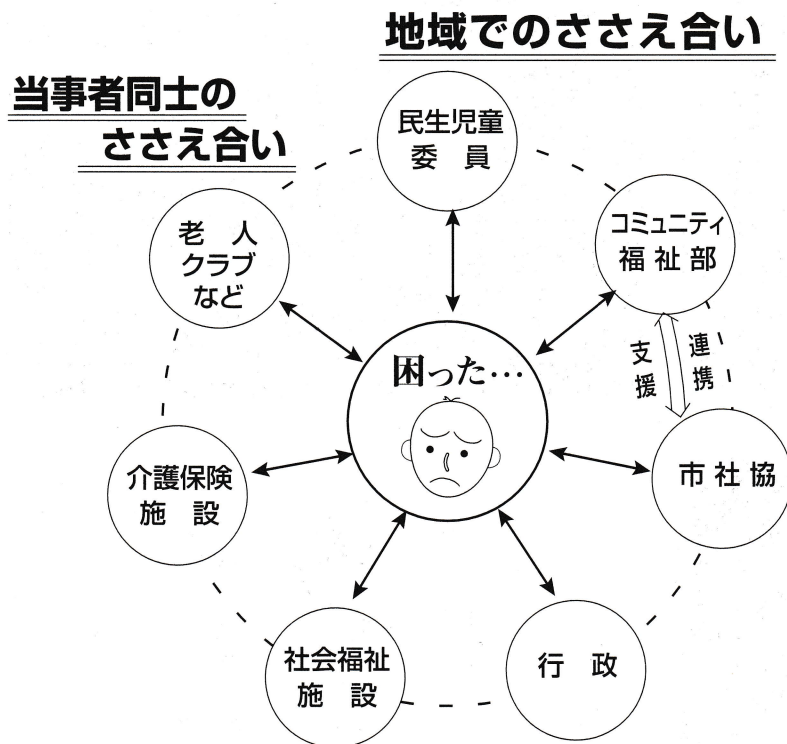


(全体イメージ図)



市社会福祉協議会

- 全市的な住民参加型在宅福祉サービス
- 全市的なボランティア活動（技術ボランティア、ささえ愛ネットはつかいちなど）
- 先駆的、モデル的事業

コミュニティ福祉部

- どんな活動をしていけばいいの

高齢化に備えて
コミュニティ福祉部を充実させよう!!



題字
(故)林
邑一

第28号

平成12年3月23日
阿品台地区
コミュニティをすすめる会
阿品台公民館
(TEL39-4338)
阿品台地区人口世帯数
平成12年3月1日現在
人口 男 5,001人
10,585人 女 5,584人
世帯数 3,510 世帯
高齢化率 11.26%
(市14.00%)

学習・調査活動

- ☆ ボランティア学習会
- ☆ 介護教室
- ☆ 福祉懇談会
- ☆ 当事者の声を聞く会
- ☆ アンケート調査
- ☆ 行政への要望

人づくり活動

- ☆ボランティアグループづくり
- ☆協力員の設置
各町内会に1～2人程度
町内の実状を把握、福祉問題の発見
必要があれば民生児童委員へ連絡、協力
ボランティアの開拓、仲間づくりなど

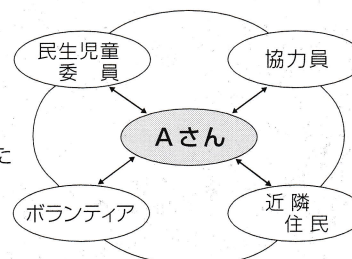
ささえ合い活動

- ☆ 訪問（おしゃべり）ボランティア
- ☆ 配食ボランティア
- ☆ 外出（散歩、買い物、通院）介助ボランティア
- ☆ 高齢者、障害者の集いの場づくり
- ☆ 緊急時の連絡体制（見守り）づくり
- ☆ 悩み相談の場となるような各種グループづくり
（子育てを援助する会など）

小地域福祉ネットワークづくり

（例）Aさんの問題を解決するためのネットワーク

相談、見守り活動
声かけなどの訪問
買い物や通院介助などを
行い、Aさんが住み慣れた
地域で生活が続けられる
よう支援します





1月9日(日)、阿品台公民館に80名が参集して、恒例の新年互礼会が開催された。

山下市長、仁井田議長、松井県議、竹下県社協会長をはじめ、学校や保育所、官公庁関係者、企業や福祉施設、民生児童委員、関係団体や老人クラブの代表など阿品台地区コミュニティがお世話になっている方々もお招きして、コミュニティの役員が各テーブルでおもてなしをする形で、新年をお祝いし、今年にける抱負などを語りあった。



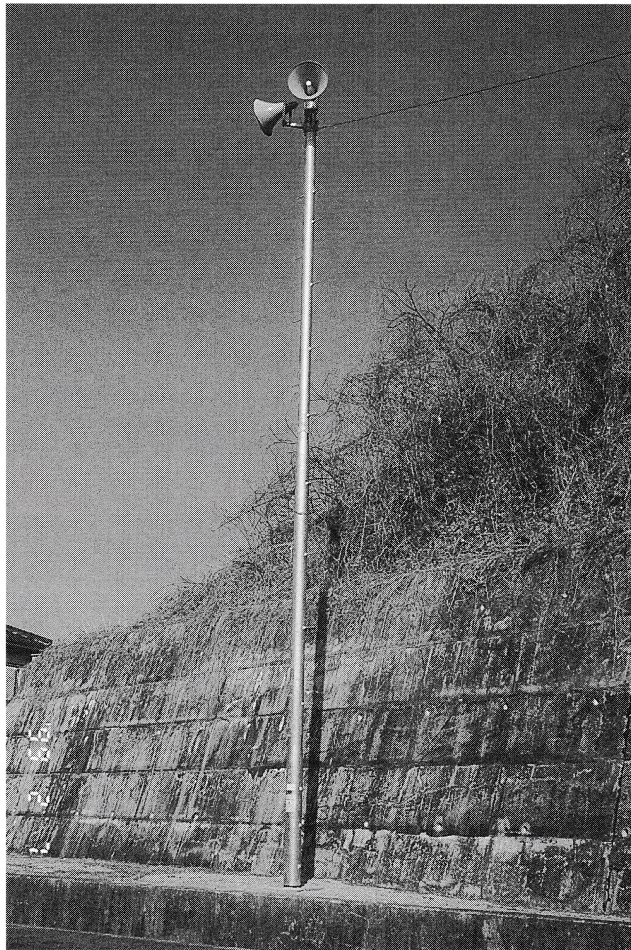
ふれあい昼食会

2月29日(火)のお昼どき、阿品台公民館の大研修室が拍手と笑いと歌声につつまれた。民生児童委員協議会が永年にわたって続けている「ふれあい昼食会」である。コミュニティも共催しており、山本会長からの心あたたまるご挨拶のあと、民生児童委員のおもてなしで心づくしの昼食をいただく。

引き続き吟詠、詩舞、箏曲を楽しんだあと、民生児童委員の歌唱指導でみんなで楽しく歌った。

阿品台地区の65才以上の一人暮らしの方は75名おられ、去年より10名増加している。





○放送設備 八〇万円

○グランドゴルフ二式 一二〇万円

宝くじコミュニティ助成
事業費補助金で、つぎの
とおり整備されました。



編 集 後 記

竹下前部長を引継いで一年、
33名の広報部員で27、28号を
出すことができた。竹下さん
には大変お世話になりました。

さて、市では昨年4月、自
治振興課を設け、コミュニティ
推進プランの策定を進めている。
地域へ出向いての実態把握
などに精力的に取り組む、ある
べき姿を求めている。

阿品台地区でも11月29日は
連合町内会、12月9日はコミュニ
ティの聴き取りが行われている。

この中で課題のひとつとし
て、今、福祉部に協力員を加
えて、いわゆる地区社協の形
にしようとの協議が続けられ
ているが、この協力員の選び
方が宿題であるとのこと。
あとひと押しが期待される
ところである。

(熊谷)

